南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場　http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

2011 年　東北の関西人

被災者と被災地で働く全ての人がまた普通の生活に戻れますように。 2011-12-30

http://ameblo.jp/morimarion/entry-11121811879.html

忘れることのできない年となった 2011 年でした
生きるということ、生と死の価値観
友情や、家族の繋がりを含めた人との繋がり
いろんなものの本当のところが少し見えた
「最悪の年だった」そして「いい年だった」
そんな1年でした

来年以降をどう生きるかで
今年の価値は変わってくるのだと思います
だから 2012 年を悔いのない1年にすることが来年の目標です
これからの人生の指針を定める年になると思います
ゆっくりしちゃいられないでしょう
ガンガン飛ばしてがんばってみます

ブログ、ツイッター、フェイスブック、
ネットでも様々な人と出会い温かいものをいただけた年でした
私に何ができるのかはまだわかりませんが
人と人とのネットワークを大事に
これからも頑張りたいと思っています

今年の更新はこれが最後となりますが
みなさんも良いお年をお迎え下さい

##

覚悟とか意地とか　Going

大変な今を発信していきます。まだ踏ん張り時です。

あともう少し、粘りましょう！

2011 年 12 月 30 日(金) 00 時 57 分 34 秒

http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-11121001953.htmll

こんにちは、お久しぶりです。 キャナです。

最近、夢が面接試験の練習をしている夢をみます。
これが受験生というものかと、人間追い詰められればこうなる、というものが軽くですが分かった気がします^^;

今の学年で、ですがMJCの活動は今日で最後となりました。
高校1年では、私がどこでどんな制服を着て、どんな夢を持っているのかまだ分かりそうもありません。
MJCの活動をしているのかも分かりません。
もしかしたら今日が本当に私のMJCメンバーとしての最後かもしれません。
(これは、ずっと頭から離れませんでした)
まぁ、これは縁起があまりにも悪すぎるのであまり書きはしませんが。

話は変わりますが、この何日も高校について全ていったんリセットして考え直してみました。
頭に靄がかかるばかりです。
多分、私がいきたいところは決まっているはずなのですが、『でも…』と言う言葉が邪魔をします。
(私は優柔不断なところがあるので、自分でも嫌気がさします)

私がいきたいところは、
・吹奏楽が楽しそう
・家から近い
・頭はいい
・合唱部がない
・合唱部を 1、2 年前に潰した学校である
なところです。
最後の二つは靄のうちの2つなのですが。
私は今回の震災、人災によって郡山にきて気付いたことがあります。
私は中学校生活の 2 年間を本当に無駄な時間をすごしてきたのだなぁ、ということです。
郡山には及ばないものの、それなりに強い小学合唱部があるにもかかわらず、中学校にはなく、合唱部を作って欲しいと頼むと叩きのめされる南相馬での中学校生活は本当に本当に無駄でした。
中学校生活のみ、ですが。
私が主に言いたいのは、合唱部として過ごせなかった 2 年が

無駄だと言うことです。
もうちょっと頭を柔らかくしたら、南相馬ももっと愛される、いい町になるのになぁと心から思います。
郡山で合唱部として過ごせて、歌は私の安定剤のようなものなんだと分かりました。
合唱がない生活は味気ないし、無駄だと思います。
だから、合唱のある高校。
となると、電車通になるわけです。
お金もかかるし、早起きをしなければなりません(←寝起き最悪)

となると郡山。
学力的にも、バス通になるのでお金がかかるので無理です。
それから私は郡山の高校と言う選択肢を消すことにしました。
理由は
南相馬はこれから復興を本格的にするのだと思います。
それに協力できるなら、南相馬市民として協力したいし、何より母のこともあるからです。
郡山に来て、たまに母が母の友達と話すとき、本当に嬉しそうな顔をするようになりました。
確かに、郡山は知り合いが全くいないので話す相手がいるときは本当に嬉しいものです。
気持ちが痛いほど分かるので帰ろうかな、と思いました。
それに私はあの高校にもう一度合唱部を立ち上げたいという目標を作りました。
このためにも、南相馬に帰るべきかなと。
郡山にいたらMJCの活動できませんし。

と、無理矢理な理由でまとめてみました。
やっぱりこのブログに書くと頭がスッキリします。
皆、別々の道へ行ってしまうけど、また会えたら。
そのためにも、皆の地元を作り上げていけたらと思います。
夢ですけどね。

##

南相馬市から12月31日夜

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-12-31 19:28:57
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/18babc42fa4a7b24b0dd004c1e58af07
『とうとう大晦日』
仕事も終わり、紅白を見ながら食事です。今日はお店に懐かしい人たちがたくさんいらっしゃいました。避難されていて一時帰宅の方から、仕事で他に行っていて年末だけ戻って来た人や今年初めて出会う人やでいろんな話が聞けました。
原ノ町駅前サティの元の駐車場跡地、市立病院跡地に市営住宅が建設されることは間違いないようです。出来るだけ市内に住民を呼び寄せたいようです。たくさんの人に戻って来てもらい町の活性化につなげられればいいのですが、今日も話に出たのは病院、医院です。病院がしっかりした治療体制ができないうちは、住民としては心配ですよね。町の機能のバランスが崩れていますから、立て直すことが先決ですが、みなさん、健康には注意しましょうと言っていました。
復興のための作業に入る為には、作業員の確保や宿舎が必要ですが、宿泊所が足りないので、大手は宿泊所を建てるようですね。来年は復興元年になるようです。

明日は東京で4回目の(オペラ座の怪人)です。仙台、福岡、名古屋、そして東京と追っかけてきましたが、このぐらいで最後にしようと思っています。次はAKBにでもしようかなと考えていますが、ちょっと遅かったかな。
なにせ、元気、気力を貰いに行ってきます。来年は商売の正念場です、この先どうやっていけるのか、やっていけそうなのか、これまでの経験が生かせるかどうかにかかっています。想定外の出来事に予想不能の将来をどうやって乗り切っていくか、かじ取りが間違わないようにしなくてはなりません。

##

鏡餅・もち　・・・ 亀仙人　ウンチクを語る　6

負けてらんにぇ！みんなでなんとかすっぺ！！
南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。 2011-12-30 08:42:53
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/db0d8d788e3d44942866a287bc7bb53c

お正月には年神様を迎えます。
年神様のご神体が「鏡餅」です。

餅は　ハレの日の食べ物であり
餅には　稲の霊が宿り
餅を食べるものには

稲の神様の力が授けられるのです。

餅米には　冷え性を改善し　体力を増進させる働きがあるから
それを凝縮した餅は･･･　まさに「パワー食」ともいえますね。

餅は　望月(もちづき　陰暦十五夜の月)の望に通じ
まんまるな形から　･･･「円満」を表します。
現在　西日本では　丸餅
東日本では　のし餅を四角に切った角餅が通例ですが
餅は　もともと丸いものでした。

年神様が宿る鏡餅は　神聖なものとして
主なる場所に安置しなければなりません。

鏡餅は
上に橙(だいだい)を置き
裏白(うらじろ)　昆布　ゆずり葉などを間に敷き
四手(しで　：　和紙)を垂らして　飾ります。

＊　2010. 11　　東ブータンで

##

第四回開催御礼

つながろう！八王子で！公式ホームページ
福島県から避難されている都内避難者向けの集いを行なっております。 2011 年 12 月 29 日 00:23

http://blog.livedoor.jp/tsunahachi/archives/1734863.html

この度は『つながろう！八王子で！　プチクリスマス会』にご参加、ご賛同、ご協力頂きましてありがとうございました。
今回も滞り無く無事に開催でき、参加者は今までで一番多い40名を超え被災者･避難者･出身者･支援したい方が集まり楽しい時間を過ごせました。
まだまだ至らない点、来ていただいた方にご協力いただきたい点など問題点はありましたが次回までどうにかカイゼン出来るようにこちらとしても対応していく所存です。
今回開催するに当たり協賛を募った所クリスマスケーキを寄付してくださった方、りんご、梨を寄付してくださった方が多数おり本当にありがとうございました。
皆さんの気持ちに避難者･被災者の方は本当に喜んでいただいておりました。あつく御礼申し上げます

来年は1月22日(日)開催です。原発事故訴訟の相談対応も出来るように只今準備中です。
また皆で歌い、楽しめる時間も考えております。身体を使い動かし、声を出すという当たり前のことを行なっていきたいと思います。

本年7月から立ち上げて活動して参りました当会にご支援･ご協力いただき有難うございました。
来年も本年同様宜しくお願い致します。

##

2011 年、相双からの”ありがとう”

ゆっ太郎 (2011.12.28 11:00)
相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/4448.html
本日 12/28(水)
相双ビューロー2011 年の仕事納めとさせていただきます。

応援していただける皆様に支えられ相双ビューロー、開設より3 度目のお正月を迎えさせていただきます。
相双にお寄せいただいた、たくさんのご支援。
ほっんとうに、ありがとうございます。
皆さんにとって 2012 年が、これまでで最高の歳となりますように。
2011 年末最後のブログ更新は『相双ゆたどさ』年間アクセスランキング。(2010 年 12 月 28 日～2011 年 12 月 27 日:期間)

【第 1 位】
LIVE 福島 風とロック SUPER 野馬追(2011.9.5:掲載)

福島に元気を与え、その現状を世界に伝えることを目的するロックイベントでした。

【第 2 位】
南相馬市原町区お役立ちマップ(2011.5.9:掲載)

記事掲載当時、屋内退避から緊急時避難準備区域へ指定された南相馬市へボランティアへ来てくださる全国の方々のために
南相馬市出身の若者たちが手づくりの、『南相馬市原町区お役立ちマップ』を作成してくれました。

【第 3 位】復興応援ステッカーで、がんばろう相馬(2011.6.9:掲載)

会津若松市のグラフィックデザイナー
さいとう しとみ さん
相馬市出身で静岡県浜松市の伊東孝志 さんの福島を、相馬を想う、復興応援ステッカーです。

【第 4 位】
3.11 震災より百ヶ日。相馬野馬追まで、あと 35 日。(2011.6.18:掲載)

(画像は昨年(2010 年)の相馬野馬追です。)
3.11 の震災から百ヶ日を迎えた 6/18
2011 年の相馬野馬追開催が決定されました。総大将を務められた若殿と、御弟君の想いに勇気づけていただきました。

【第 5 位】南相馬市長から、住民への説明会(2011.7.16:掲載)

【第 6 位】相馬復興応援デザイン(2011.5.6:掲載)

【第 7 位】東京電力の南相馬市民への説明会(2011.5.27:掲載)

【第 8 位】緊急時避難準備区域の指定見直しについて(2011.7.6:掲載)

【第 9 位】震災 3 ヶ月の～鎮魂～(2011.6.13:掲載)

【第 10 位】すべてを地域のために、再興を期す大堀相馬焼(2011.9.7:掲載)

絶対に安全・安心であったはずの”想定外”の事故に見舞われたあの施設。一千有余年の歴史と伝統の相馬野馬追も今年 2011 年は、20km 圏内の小高神社での野馬懸神事を執り行うことができず規模を縮小して開催されました。

:平成 23 年度東日本大震災復興相馬三社野馬追宵祭
:平成 23 年度東日本大震災復興相馬三社野馬追～その壱～
:平成 23 年度東日本大震災復興相馬三社野馬追～その弐～
:平成 23 年度東日本大震災復興相馬三社野馬追～その参～
:2012 年相馬野馬追まで、あと 340 日

【相馬野馬追執行委員会　公式ページ】(URL:http://www6.ocn.ne.jp/~nomaoi/)

12/19 には、請戸の鈴木酒造店さんが『磐城壽』の新酒を出荷しました。

12/21 AM05:38 には、JR 常磐線 相馬駅から原ノ町駅間一番電車が発車しました。

少しづつ、一歩づつですが地域のみんながあの日の穏やかな暮らしに近づこうとしています。
ふるさと相双を取戻します。

★**編集より**:来年は皆様にとって良いことの方が多い年になることをお祈り申し上げます。